

平成31年度(令和元年度) 宮城県みやぎカイゼンマイスター育成事業「カイゼンの匠創出講座」カリキュラム

区分	開催日	時間	講義等内容	講師等(敬称略)	会場		
コンサルティングスキル	第1日	8/30(金)	9:30~10:15 45分	【開講式・オリエンテーション】 ・開講挨拶 ・講座の目的、進め方 ・講師紹介 ・受講生自己紹介 ・事務局紹介	事務局	商工振興センター 会議室(仙台市)	
			10:15~12:00 105分	【オープニングセミナー】 『今、地域に求められる生産現場改善支援人材』 ～みやぎ産業振興機構の仕事から見てきたもの～	シニアアドバイザー 白幡 洋一		
			12:00~12:45 45分	昼食			
			12:45~13:55 70分	『私の経験から語る生産現場改善支援とは①』	北川 泰		
			13:55~14:05 10分	休憩			
			14:05~15:15 70分	『私の経験から語る生産現場改善支援とは②』	シニアアドバイザー 葛原 徹		
			15:15~15:25 10分	休憩			
		15:25~17:00 95分	【グループディスカッション・発表】 ・生産現場改善支援人材に求められる資質・要件 ・なりたい支援人材の姿とは ・本日の振り返り	ファシリテーター シニアアドバイザー 白幡 洋一			
現場研修	第2日	9月	専門家の支援 時間に合わせて	180分~ 360分	【現場研修①(ものづくり企業)】 ・受講生はグループを意識しつつ、受講生全員で同一の研修を受講 ・講師の指導の下、生産現場においてカイゼンポイントの抽出における着眼点やその手法を学ぶ。	北川 泰	県内の ものづくり企業 A社
	第3日	9月	専門家の支援 時間に合わせて	180分~ 360分	【現場研修②(水産加工業)】 ・受講生はグループを意識しつつ、受講生全員で同一の研修を受講 ・講師の指導の下、生産現場においてカイゼンポイントの抽出における着眼点やその手法を学ぶ。	北川 泰	県内の 水産加工業 B社
	第4日	9月	専門家の支援 時間に合わせて	180分~ 360分	【現場研修③(ものづくり企業)】 ・受講生はグループを意識しつつ、受講生全員で同一の研修を受講 ・講師の指導の下、生産現場においてカイゼンポイントの抽出における着眼点やその手法を学ぶ。	佐藤 嘉忠	県内の ものづくり企業 C社
振返りワークショップ(W S)・グループワーク	第5日	10/10(木)	9:30~9:50 20分	【インストラクション①】 ・現場実習先(3社)のカイゼンポイントとカイゼンの進め方について、模擬提案	受講生a	商工振興センター 会議室(仙台市)	
			9:50~10:15 25分	【受講生同士の質疑応答、講師との質疑応答・アドバイス】	ファシリテーター シニアアドバイザー 白幡 洋一		
			10:15~10:35 20分	【インストラクション②】 ・現場実習先(3社)のカイゼンポイントとカイゼンの進め方について、模擬提案	受講生b		
			10:35~11:00 25分	【受講生同士の質疑応答、講師との質疑応答・アドバイス】	ファシリテーター シニアアドバイザー 白幡 洋一		
			11:00~11:10 10分	休憩			
			11:10~11:30 20分	グループディスカッションの進め方の説明	事務局		
			11:30~12:00 30分	【グループディスカッション】 ・現場研修や講義で学んだことの整理 ・専門家の生産現場改善支援における支援手法と進め方の整理	合計150分 佐藤 嘉忠 北川 泰		
			12:00~13:00 60分	休憩			
			13:00~15:00 120分	【グループディスカッション】 ・現場研修や講義で学んだことの整理 ・専門家の生産現場改善支援における支援手法と進め方の整理	佐藤 嘉忠 北川 泰		
			15:00~16:00 60分	【グループ毎の発表、質疑応答】	ファシリテーター シニアアドバイザー 白幡 洋一		
16:00~16:30 30分	白幡シニアアドバイザーからのコメント、本日の振り返り、質疑応答	シニアアドバイザー 白幡 洋一					
16:30~17:00 30分	実践訓練の進め方と注意事項	事務局					
実践訓練	第6日	10月	受入企業の都合 に合わせて	240分程度	【実際の現場でカイゼン支援の実践訓練】 ・宮城県内の企業(4社/グループ毎に各2社)で、実践訓練を行う。 ※グループ毎にもものづくり企業1社と水産加工業1社に継続して計3回ずつ訪問する。 ・1回目の実践訓練では、講師指導の下、生産現場におけるカイゼン点の見出し方を習得するとともに、カイゼンに取組むターゲットの抽出手法を習得する。	グループ I D社(ものづくり) 佐藤 嘉忠	県内企業D社
						グループ II E社(ものづくり) 北川 泰	県内企業E社
	第7日	10月	受入企業の都合 に合わせて	240分程度		グループ I F社(水産加工) 佐藤 嘉忠	県内企業F社
						グループ II G社(水産加工) 北川 泰	県内企業G社
生産現場改善支援スキル	第8日	11/15(金)	9:30~9:50 20分	【インストラクション③】 ・実践訓練先(2社)のカイゼンポイントとカイゼンの進め方について、模擬提案	受講生c	商工振興センター 会議室(仙台市)	
			9:50~10:15 25分	【受講生同士の質疑応答、講師との質疑応答・アドバイス】	ファシリテーター シニアアドバイザー 白幡 洋一		
			10:15~10:35 20分	【インストラクション④】 ・実践訓練先(2社)のカイゼンポイントとカイゼンの進め方について、模擬提案	受講生d		
			10:35~11:00 25分	【受講生同士の質疑応答、講師との質疑応答・アドバイス】	ファシリテーター シニアアドバイザー 白幡 洋一		
			11:00~11:10 10分	休憩			
			11:10~12:00 50分	【グループワーク(ものづくり企業)】 ・支援の手法・進め方のまとめ ・グループ毎に生産現場改善支援の取組手法や進め方、留意点のまとめ	合計170分 佐藤 嘉忠 北川 泰		
			12:00~13:00 60分	昼食			
			13:00~15:00 120分	【グループワーク(水産加工業)】 ・支援の手法・進め方のまとめ ・グループ毎に生産現場改善支援の取組手法や進め方、留意点のまとめ	佐藤 嘉忠 北川 泰		
			15:00~16:30 90分	【発表・質疑応答】 ・グループワーク毎に纏めた内容を発表 ・発表に対し、受講生・講師による質疑	ファシリテーター シニアアドバイザー 白幡 洋一		
			16:30~17:00 30分	白幡シニアアドバイザーからのコメント、本日の振り返り、質疑応答	シニアアドバイザー 白幡 洋一		
実践訓練	第9日	11月	受入企業の都合 に合わせて	240分程度	【実際の現場でカイゼン支援の実践訓練】 ※グループ毎にもものづくり企業1社と水産加工業1社に継続して計3回ずつ訪問する。 ・2回目の実践訓練では、現場でのOJTにより、1回目に抽出したカイゼンのターゲットの中から、カイゼンテーマを絞り込み、テーマのブラッシュアップを行う(多角的な視点でカイゼンテーマを再度検討し、テーマを深掘りする)。 ・3回目の実践訓練では、これまで検討してきたカイゼンテーマを踏まえ、受入企業にカイゼンの取組について、提案する内容にまで熟慮する。	グループ I D社(ものづくり) 佐藤 嘉忠	県内企業D社
						グループ II E社(ものづくり) 北川 泰	県内企業E社
	第10日	11月	受入企業の都合 に合わせて	240分程度		グループ I F社(水産加工) 佐藤 嘉忠	県内企業F社
						グループ II G社(水産加工) 北川 泰	県内企業G社
	第11日	1月	受入企業の都合 に合わせて	240分程度		グループ I D社(ものづくり) 佐藤 嘉忠	県内企業D社
						グループ II E社(ものづくり) 北川 泰	県内企業E社
第12日	1月	受入企業の都合 に合わせて	240分程度	グループ I F社(水産加工) 佐藤 嘉忠	県内企業F社		
				グループ II G社(水産加工) 北川 泰	県内企業G社		
振返りワークショップ(W S)	第13日	2/7(金)	9:30~9:50 20分	【インストラクション⑤】 ・実践訓練先(2社)のカイゼンポイントとカイゼンの進め方について、模擬提案	受講生e	商工振興センター 会議室(仙台市)	
			9:50~10:15 25分	【受講生同士の質疑応答、講師との質疑応答・アドバイス】	ファシリテーター シニアアドバイザー 白幡 洋一		
			10:15~10:35 20分	【インストラクション⑥】 ・実践訓練先(2社)のカイゼンポイントとカイゼンの進め方について、模擬提案	受講生f		
			10:35~11:00 25分	【受講生同士の質疑応答、講師との質疑応答・アドバイス】	ファシリテーター シニアアドバイザー 白幡 洋一		
			11:00~11:10 10分	休憩			
			11:10~12:00 50分	【グループワーク(ものづくり企業)】 ・支援の手法・進め方のまとめ ・グループ毎に生産現場改善支援の取組手法や進め方、留意点のまとめ	合計170分 佐藤 嘉忠 北川 泰		
			12:00~13:00 60分	昼食			
			13:00~15:00 120分	【グループワーク(水産加工業)】 ・支援の手法・進め方のまとめ ・グループ毎に生産現場改善支援の取組手法や進め方、留意点のまとめ	佐藤 嘉忠 北川 泰		
			15:00~16:30 90分	【発表・質疑応答】 ・グループワーク毎に纏めた内容を発表 ・発表に対し、受講生・講師による質疑	ファシリテーター シニアアドバイザー 白幡 洋一		
			16:30~17:00 30分	白幡シニアアドバイザーからのコメント、本日の振り返り、質疑応答	シニアアドバイザー 白幡 洋一		

平成31年度(令和元年度) 宮城県みやぎカイゼンマイスター育成事業「カイゼンの匠創出講座」カリキュラム

区分	開催日	時間	講義等内容	講師等(敬称略)	会場	
コンサルティングスキル	第14日	2/14(金)	9:30~10:40	70分 『私の経験から語る生産現場改善支援とは③』	(調整中)	商工振興センター 会議室(仙台市)
			10:40~10:50	10分 休憩		
			10:50~12:10	70分 『私の経験から語る生産現場改善支援とは④』	(調整中)	
			12:10~13:10	60分 昼食		
			13:10~14:10	60分 【グループディスカッション・発表】 ・生産現場改善支援人材に求められる資質・要件とは ・なりたい支援人材の姿とは	ファシリテーター シニアアドバイザー 白幡 洋一	
			14:10~14:20	10分 休憩		
			14:20~15:05	45分 『総括・受講生へのメッセージ①』	シニアアドバイザー 葛原 徹	
			15:05~15:50	45分 『総括・受講生へのメッセージ②』	シニアアドバイザー 白幡 洋一	
			15:50~16:00	10分 休憩		
			16:00~16:30	30分 受講生個人発表(決意、感想等)	受講生	
			16:30~17:00	30分 閉講式	事務局	